

Morningstar 先進国株式人的資本指数 (除く日本)

詳細はこちらから
Morningstar Indexesが提供する
[広範なソリューション](#)

お問い合わせ先
indexes@morningstar.com

人的資本は、企業の長期的な業績を左右する重要な要因として認識されるようになってきました。これは、企業価値の源泉が大きく変化していることを反映しています。近年、企業の市場価値のより大きな部分が有形資産ではなく無形資産に起因しています。優秀な人材の採用・育成・エンゲージメント向上・定着に継続的に投資している企業は、イノベーションの推進、生産性の向上、そして持続的な長期価値の創出において優位な立場にあります。学術研究でもこの関連性が支持されており、「働きがいのある企業」と評価される企業は、長期的により高い株式リターンを実現する傾向があることが示されています。

その結果、人的資本マネジメントは、企業の長期的な事業価値や質をより包括的に理解したいと考える投資家にとって、重要な評価項目の一つとなっています。

Morningstar 先進国株式人的資本指数 (除く日本) は、人的資本マネジメントに優れた企業へのエクスポージャーを高めるとともに、親ベンチマークに対するトラッキングエラーを最小限に抑えることを目的として設計されています。

この指数では、重大な論争や不祥事に関与している企業、および国連グローバル・コンパクト (UNGC) の原則を遵守していない企業への組入比率を引き下げています。

人的資本マネジメント・スコアとは？

人的資本マネジメント・スコア (HCM) は、企業が人材管理および労務管理をどの程度効果的に実施しているかを、データに基づいて総合的に評価する指標です。評価項目には以下が含まれます。

- 人材の採用および定着 (離職防止)
- 多様性と公平性が確保された環境における昇進・キャリア開発機会の提供
- インクルーシブ (包摂的) な企業文化の醸成
- 結社の自由などの労使関係慣行
- 非差別 (差別の防止)
- 労働時間
- 最低賃金

企業のHCMスコアは、複数のマネジメント指標から算出されます。これらの指標には、方針や制度・プログラムに関する項目が含まれます。例えば、結社の自由に関する方針、労働時間に関する方針、差別防止方針、男女間の賃金格差は正プログラム、従業員研修、人的資本開発施策、などが評価対象となります。また、評価には成果重視の指標も含まれます。これらは企業の人的資本マネジメントの実績を測定するもので、従業員離職率、非正規・一時雇用労働者比率、といった定量的な指標や、労働者の権利に関するリスク、従業員の人権リスク、など、企業が関与した論争や問題事案 (コントロールバース) を通じて評価されるリスク指標が含まれます。

人的資本リスクへのエクスポージャーは、主に企業の労働力構造によって左右されます。労働力構造は、労働集約度およびスキル集約度、労働争議や業務停止が発生する可能性、ならびに従業員の多様性の水準に基づいて評価されます。マネジメント評価では、企業が適切な方針やプログラムを通じてこうしたリスクへのエクスポージャーをどの程度軽減しているか、また、それらの取り組みが関連する指標における実際の成果としてどのように反映されているかを検証します。マネジメントスコアは、個々のマネジメント指標およびリスクイベント指標のスコアの加重平均で算出されます。評価に用いる指標の選定とそのウェイトは、各サブインダストリー (小分類業種) ごとに設定されており、対象業種におけるテーマとの関連性や、人的資本リスクを軽減するために必要なマネジメントの内容に関する Sustainability のリサーチおよびメソッドロジーの専門家による評価に基づいて決定されます。スコアは 0 ~ 100 の尺度で評価され、数値が高いほど人的資本マネジメントが優れていることを意味します。

指数適格性

Morningstar 先進国株式人的資本指数 (除く日本) は、Morningstar 先進国株式ターゲット・マーケット・エクスポージャー指数 (除く日本) をユニバースとして構築されており、同ユニバースは時価総額ベースで投資可能市場の上位 85% をカバーしています。指数に採用されるためには、対象証券が Morningstar グローバル・スタンダード・リスク・モデル (USD 通貨ベース) のカバレッジ対象である必要があります。さらに、複数の株式クラスが存在する場合、セカンダリー株式クラスは除外され、プライマリー株式クラスのみが企業全体のウェイトを代表するものとして採用されます。

ポートフォリオ構築

オプティマイザーは、以下の制約条件のもとで、親指数に対するトラッキングエラーを最小化することを目的として、構成銘柄のウェイトを決定します。

- ポートフォリオの推計トラッキングエラーを親指数に対して最小化する。
- 空売りは認めない。
- 各構成銘柄の最大ウェイトは、「親指数の3倍」または「親指数+2%」のいずれか低い方に制限される。なお、コントロールバーシ（論争）スコアが高い銘柄や、UNGC (国連グローバル・コンパクト) に準拠の銘柄については、ウェイトを親指数の0.9倍まで引き下げる。

• セクター、地域、および国のアクティブウェイトは、それぞれ親指数に対して $\pm 2.5\%$ 、 $\pm 1.5\%$ 、 $\pm 1.0\%$ の範囲内に制限される。

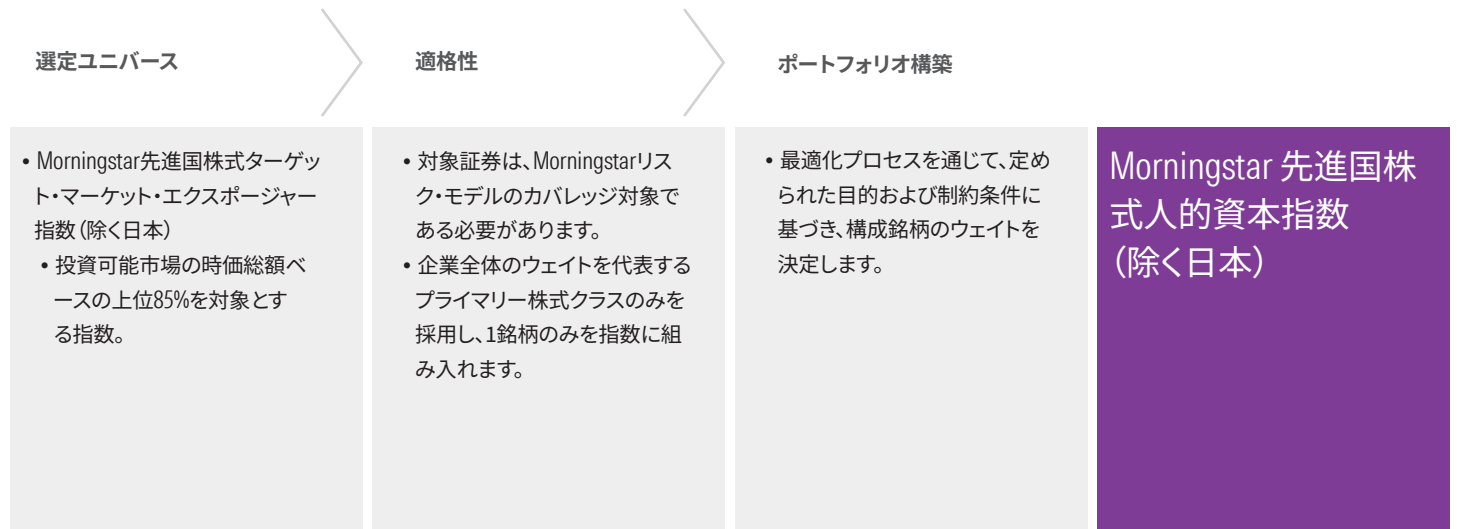
• ポートフォリオの加重平均人的資本マネジメント (HCM) スコアは、親指数の加重平均HCMスコアを少なくとも10%上回らなければならない。

• 売買回転率の制約は、5%から開始し、1%刻みで最大30%まで段階的に緩和する。

構成銘柄入替及びリバランス

本指数は、3月、6月、9月、および12月の四半期ごとに構成銘柄入替およびリバランスを実施します。

構築プロセス



Morningstar Indexesについて

Morningstar Indexesは、進化し続ける投資家の皆様のニーズに対応し、最先端の商品やサービスで投資家の皆様の支援のために設立されました。透明性が高く、投資家の皆様に焦点を当てるデータとリサーチのリーダー的存在として我々が築いてきた豊富な経験を活かし、主要な資産クラス、スタイル、投資戦略の選択の幅を広げ、個人投資家、機関投資家、ウェルス・マネジャー、アドバイザーの皆様が、それぞれの目的に合う投資機会を見いだせるよう独自の手段を備えています。伝統的なベンチマークや独自のIPを活用した指数から、指数の設計、算出、配信サービスに至るまで、我々のソリューションは、投資家の皆様自身と同じくらい多様な投資環境に対応しています。

さらなる情報についてはindexes.morningstar.comをご覧ください。

この資料は英語で作成された資料の翻訳版です。日本語版と英語版との間で相違がある場合は英語版をご参照ください。英語版はこちらに掲載されています。© 2026 Morningstar, Inc. All Rights Reserved. 本レポートの全ての著作権はモーニングスターに帰属します。モーニングスターから事前の書面による承諾がない限り、当資料の一部あるいは全ての複製ならびに再配布等の使用はできません。また、損害賠償、著作権法の罰則の対象となります。

本レポートに記載されている情報、データ、分析、意見は、(1) モーニングスターの機密情報ならびに専有情報が含まれます、(2) コピーならびに再配布はできません、(3) 作成日時点の情報です、(4) 予告なしに変更することがあります、(5) モーニングスターによる投資助言ではありません、(6) 情報提供のみを目的としたものです、(7) 銘柄の売買を推奨するものではありません、(8) 情報の正確性、完全性や適時性を保証するものではありません。モーニングスターは、法律により定められている場合を除き、本レポートの情報、データ、分析、意見を利用して行いたいかなる投資の判断、損失、損害に責任は負いません。

当資料にある指数はそれ自体運用商品ではなく、直接投資することはできません。過去のパフォーマンスは将来のリターンを保証するものではありません。本レポートは営業用資料ではありません。投資を行う際は、目論見書や他の開示情報をご確認ください。Morningstarの商号、ロゴはMorningstar, Inc.の登録商標です。